

チーム 各位

平成23年9月28日
(社)大阪府サッカー協会
大阪府フットサル連盟

PUMA CUP2012 第17回全日本フットサル選手権 大阪大会

大会実施要項

記

大会名称	PUMA CUP2012 第17回全日本フットサル選手権 大阪大会
日 程	グループリーグ : 10月15日(土)原池公園体育館
お よ び	: 10月22日(土)古曽部防災公園体育館 千島体育館
会 場	: 11月 3日(木祝)千島体育館
	決勝ラウンド1回戦 : 11月 5日(土)原池公園体育館 千島体育館
	準々決勝 : 11月19日(土)古曽部防災公園体育館 千島体育館
	準決勝 : 11月26日(土):千島体育館
	決勝 : 11月27日(日):千島体育館
主 催	財団法人 日本サッカー協会
主 管	社団法人 大阪府サッカー協会
協 力	一般財団法人 日本フットサル連盟・大阪府フットサル連盟
特別協賛	PUMA®
参加資格	以下の手続きを、代表者会議(2011年9月28日)までに完了しているチームおよびチームに所属している選手であること。 1) 財団法人日本サッカー協会の2011年度フットサル個人登録およびフットサル大会登録を行った16歳以上の選手であること(外国籍選手は4名まで登録可能。外国籍選手は、ピッチ上に2名を超えて同時にプレーすることはできない。また、外国籍選手は、IFTC(国際フットサル移籍証明書)により移籍が完了し、出入国管理および難民認定法に定める在留資格を取得しているものとする)。 ウェブ上で発行される「仮選手証」は、認められません。 1チームの登録メンバーは20名まで 2) 財団法人日本サッカー協会の本大会登録を行うチームであること(大会登録用紙の提出による)。 3) チームまたは個人で、スポーツ傷害保険に加入していること。 4) 成人で、チームおよびチーム関係者の行動を掌握できる、引率者がチーム内に所属していること。 5) その他、体育館の使用規定、役員の指示に従うチームおよび選手であること。

競技規則	2011 年度日本サッカー協会制定の「フットサル競技規則」による。但し、登録された交代要員が、試合直前のメンバーチェックに遅れた場合は、その試合の前半に参加することはできない。なお、ハーフタイム中に審判のチェックを受けた場合は、後半から参加することができる。
参加チーム数	32 チーム
大会形式	<p>【グループリーグ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シード 8 チーム（昨年度成績上位チーム）を除く参加 24 チームを 3 チームずつ 8 つのグループに分け、リーグ形式で順位を決定する。 勝ち点の計算方法：勝 3、分 1、負 0 各グループ 1 位チームが決勝トーナメント 1 回戦に進出する。 成績決定方法：1 . 勝ち点 2 . 当該チーム同士の対戦結果 3 . 得失点差 4 . 総得点 5 . 抽選（くじ引き） <p>試合時間：30 分（前後半のインターバル：5 分）</p> <p>同点の場合、延長戦は行わない。</p> <p>【決勝ラウンド】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シード 8 チーム、グループリーグを勝ち抜いた 8 チームの計 16 チームによるノックアウト方式で、優勝チームを決定する。 <p>試合時間：40 分（前後半のインターバル：10 分）</p> <p>同点の場合は PK 戦を行って勝者を決定する。</p> <p>準決勝・決勝戦での同点の場合は、10 分間の延長戦を行い、それでも決しない場合は PK 戦を行って勝者を決定する。</p>
罰則規定	<ul style="list-style-type: none"> ・大会期間中に警告を 2 回受けた者は、次の 1 試合に出場できない。（グループリーグで受けた警告は、決勝ラウンドには持ち越さない。但し、グループリーグ最終試合で 2 回目の警告を受けた場合、決勝ラウンド 1 試合目には出場できない。） ・大会中に退場を命じられた選手は、次の 1 試合に出場できない。それ以後の処置については、本大会規律・フェアプレー委員会で決定する。 ・大会中に退席を命じられた役員は、次の 1 試合にベンチ入りできない。それ以後の処置については、本大会規律・フェアプレー委員会で決定する。
注意事項	<ol style="list-style-type: none"> 1) シューズはフットサルシューズまたは体育館シューズで、底面がフラットで接地面が白、飴色または無色透明のものに限る。 メーカーロゴなどのワンポイントが接地面にある場合も、飴色または白以外の色のワンポイントである場合使用を認めない。また、「ノンマーキング」やこれに類する記載があるシューズであっても、上記要件を満たさない場合は使用を認めない。 2) ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ストッキング）は、大会登録表に登録された FP、GK 正・副の計 4 種類のユニフォームを各試合に必ず携行すること。また、各チームで、ユニフォーム（シャツ）の<u>正・副の色と明確に異なる色のピブス</u>をベンチ入りメンバー分用意すること。（MAX7 枚）

- 3) 番号は整数の1から99を使用し、0は認めない。
番号を布貼りする場合は4辺を全て縫い付け、大会本部で許可を得たもののみ認められる。テーピングでの番号表記は認められない。
ユニフォームの広告表示については、日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に基づき、承認を得た場合のみこれを認める。この場合、大会当日に必ずユニフォーム広告掲示(回答)及び、申請書のコピーを持参、携帯すること。
- 4) 体育館の使用規定、役員の指示に従うこと。
- 5) ベンチに入ることのできる人数は、役員3名、選手7名までとし、責任ある態度で行動すること。ベンチ入りする役員は、試合開始30分前までに役員室でADカードを受け取り、試合中はADカードを見えるように首から掛けておかなければならない。ADカードは試合終了後、すぐに本部に返却する。
- 6) 半袖のシャツの中に長袖シャツを着る場合は、袖の主な色と同色でなければならない。
- 7) アンダーショーツおよびタイツは長さに関わらず、その主な色はショーツの主な色と同色でなければならない。(同系色は認められない)また、色は単色でなければ着用出来ない。
- 8) その他のユニフォームの規程は、当該年度財団法人日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に則る。
- 9) ストッキングの上に巻くテープは、ストッキングと同色でなければならない。

なお、決勝ラウンドに進出したチーム(8チーム)および決勝ラウンドで勝利したチームについては、試合当日、試合毎に5,000円を徴収します。

そ の 他

- 1) 申込後、参加費は如何なる理由によっても返金しない。
- 2) 優勝チームは関西大会(2012年1月7日:大阪市中央体育館)に出場する権利と義務を有する。
- 3) 優勝チーム、準優勝チームを表彰する。
- 4) 本年度準々決勝進出チーム(8チーム)は、来年度の同等大会のシード権を獲得する。

以上